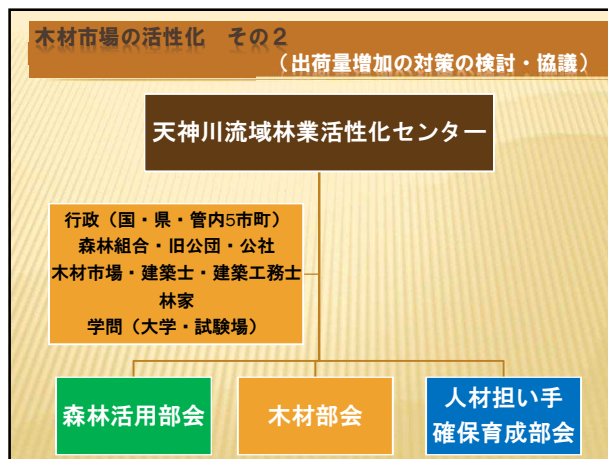
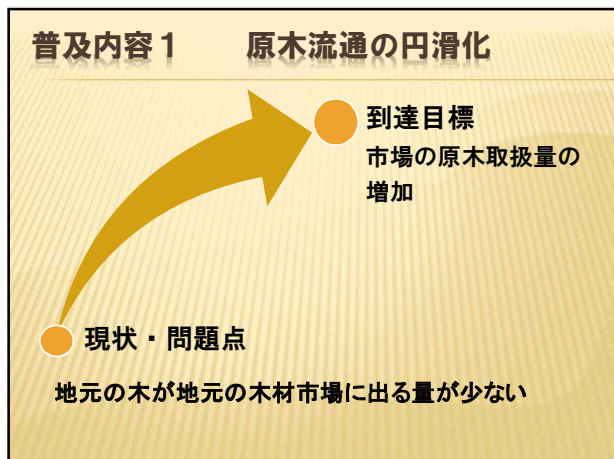
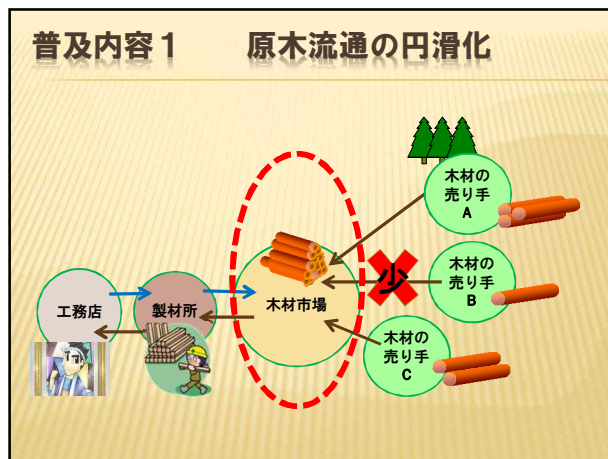


中部総合事務所

## 地域材の流通の円滑化 木材住宅普及

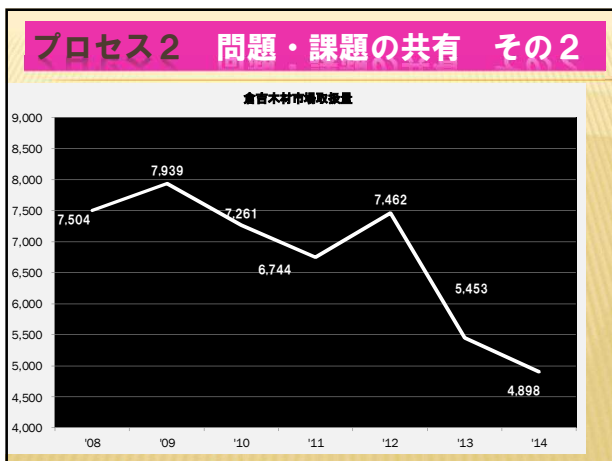
- 1 原木流通の円滑化
- 2 地域乾燥材の供給拡大
- 3 地域材の利用拡大



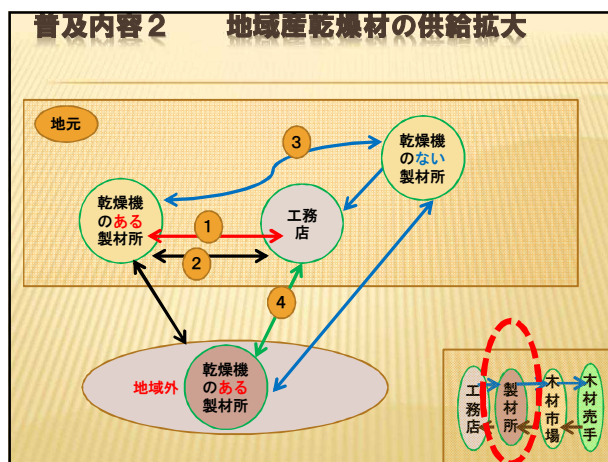
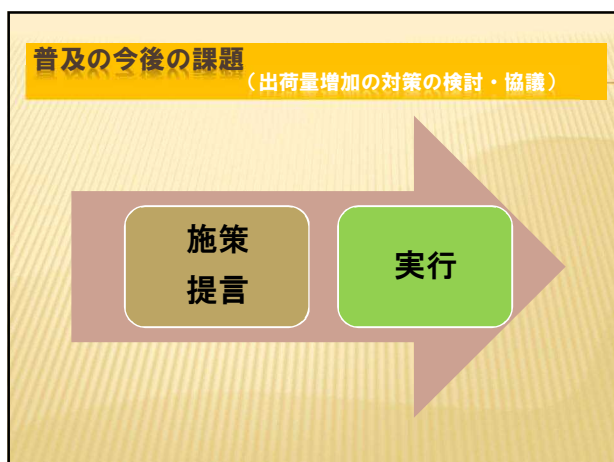


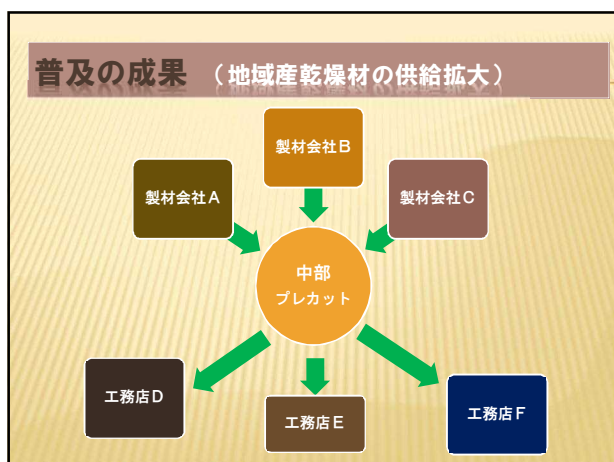


- プロセス2 問題・課題の共有 その1**
- 木材製品のニーズの多様性
  - 垂木・板材不足
  - 森林資源の構成  
(建築用材A < 合板材B < チップ材C)
  - 出荷者の思惑 (付加価値を付け高く売りたい!)
  - 買い手の思惑 (安く買いたい!)
  - スtockヤードの必要性

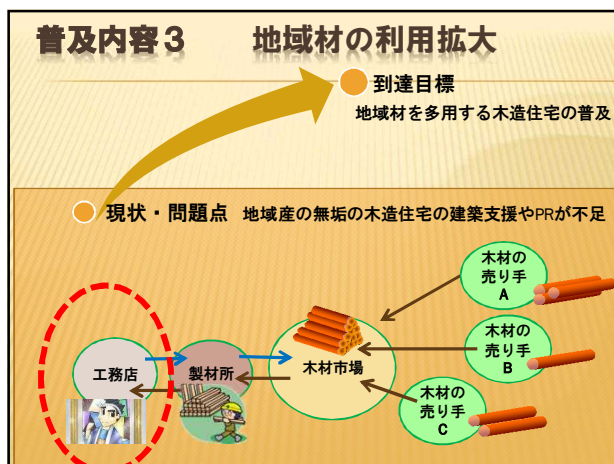


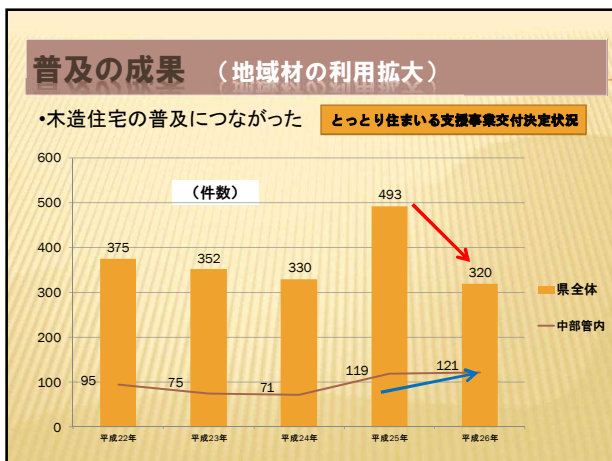
- プロセス3 対応策の検討**
- 森林組合のSGEC認証材の活用
  - 素材生産業者・自伐林家の育成





- ### 普及の今後の課題 (地域乾燥材の供給拡大)
- 乾燥機共同利用の推進
  - スtockヤード確保





- 普及の新たな課題 (地域材の利用拡大)**
- 木造住宅と非木造住宅の比較
  - 「我が家の木・地域外木材」住宅コスト分析